

番号
令和7年9月24日

都道府県知事 殿

住所
申請者 熊本県荒尾市宮内出目390番地
氏名 開設者氏名
荒尾市長 浅田 敏彦

荒尾市立有明医療センターの地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和6年度の業務に関して別添のとおり報告
します。





項目1：基本情報

① 医療機関コード（医科 / 歯科）

医科	4318210533
歯科*	4338230461

*歯科の医療機関コードが割り振られている場合のみ

② 開設者*

住所**	〒864-8686 熊本県荒尾市宮内出目390番地
氏名	荒尾市長 浅田 敏彦

*開設者とは、医療機関の開設・設営の責任主体であり、原則として営利を目的としない法人又は医師である個人であるものをいいます。

**開設者が法人である場合は「住所」には法人事務所の所在地、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

③ 病院情報

病院名	荒尾市立有明医療センター	
管理者 役職・氏名	病院事業管理者 大嶋 壽海	
郵便番号 (半角ハケなし)	8640041	
所在地1 (自動入力)	熊本県荒尾市荒尾2600番地	
所在地2		
電話番号	0968-63-1115	

一般病床数	270
療養病床数	
感染症病床数	4
精神病床数	
結核病床数	
合計病床数	274

④ 地域医療支援病院の承認年月日

年月日	平成21年7月28日
-----	------------

項目2： 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

① 紹介率・逆紹介率

紹介率	
紹介患者数 . . . (1) *	4,913
初診患者数 . . . (2) **	6,190
紹介率 . . . (1) ÷ (2)	79.37%
逆紹介率	
逆紹介患者数 . . . (3) ***	7,724
逆紹介率 . . . (3) ÷ (2)	124.78%

- * (1) 開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された者の数（初診の患者に限る）。以下を含む；電話情報により自院の医師が紹介状に転記した患者、紹介状または検査票のある、精密検診のための受診
- ** (2) 医学的に初診といわれる診療行為があった患者数（以下を除く：救急患者数、休日又は夜間に受診した患者、自院の健康診断で疾患が発見された患者）
- *** (3) 診療に基づき他の機関での診療の必要性等を認め、患者に説明し、その同意を得て当該機関に対して、診療状況を示す文書を添えて紹介を行った患者（開設者と直接関係のある他の機関に紹介した患者を除く）。

項目3： 共同利用の実績

① 利用医師等登録制度の実施にあたる担当者の役職

役職	患者サポート・医療連携室 課長補佐
----	-------------------

② 登録医療機関数

登録医療機関数	56
上記のうち、 開設者と直接関係のない*医療機関の数	56

*「開設者と直接関係がない」とは、開設者や代表者が同一である場合、または親族である場合、理事などの役員の3/10が親族が占めている場合、またはそれに準じて重要な影響を与えている医療機関ではないものをいいます。

③ 共同利用状況

共同利用にかかる病床	
共同利用にかかる病床数	10
共同利用にかかる病床の病床利用率*	105.10%

*共同病床利用率（小数点第1位まで）

$$\frac{\text{共同利用病床を共同利用にて使用した患者の年間患者延数}}{(\text{月間日数} \times \text{月末病床数}) \text{ の } 1 \sim 12 \text{ 月の合計}} \times 100$$

共同利用を実施している医療機器*	
<input checked="" type="checkbox"/>	CT
<input checked="" type="checkbox"/>	MRI
<input type="checkbox"/>	PET
<input type="checkbox"/>	放射線治療機器（リニアック・ガンマナイフ）
<input type="checkbox"/>	マンモグラフィ
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
▼「その他」を選択した場合は入力してください。	
R I	

*出典：外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン～第8次（前期）～

▼共同利用している施設（建物）等

開放型病床、無菌注射剤調整室、講堂、会議室1、会議室2、手術室、患者図書室、検査室 等

共同利用を行った医療機関の延べ数

44

項目4： 救急医療の提供の実績

① 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	2,582
上記以外の救急患者の数	3,830

*:地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された患者の数(救急患者の数)

② 重症救急患者のための病床の確保状況

優先使用の病床数	12
専用病床数	20

③ 重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設の概要

(主な設備) HCU (ハイケアユニット)、観察室、救急処置室、救急撮影室、救急CT撮影室等 24時間体制

*24時間体制になっているかも含めてご回答ください。

④ 通常の当直体制以外に重症救急患者の受入れに対応できる体制の確保状況

体制の確保		あり	
▼「あり」を選択した場合は入力してください。			
		常勤	非常勤
医師数		2	
	うち専従数	2	
看護師数 (准看護師含む)		16	5
	うち専従数	16	5
薬剤師数		1	
	うち専従数		
診療放射線技師数		1	
	うち専従数		
臨床検査技師数		1	
	うち専従数		
臨床工学技士数		1	
	うち専従数		
上記以外の従事者数			1

項目5：地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

① 教育責任者の役職名

役職	院長
----	----

② 研修委員会

研修委員会の設置	あり
「あり」の場合 その名称を入力	研修委員会

③ 研修について

研修プログラムの有無	あり
研修会開催回数*	15
研修会のうち医師以外の医療従事者 を対象にしたものの回数	15
研修会参加延べ人数	808
症例検討会の開催回数	243
医学・医療に関する講習会の開催回数	21
▼主な研修概要	
有明地域医療連携合同研修会、緩和ケア研修会、 チャイルド・プロテクション・チーム研修会 等	
▼主な研修施設概要	
講堂、会議室1、会議室2、リハビリテーション科訓練室、放射線施設、読影室、 各撮影室及び操作室、検査室、検体検査室、細菌検査室、感染検査室、 滅菌室、患者図書室	

*：研修会開催回数は、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものに限る

項目 6 : 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

① 管理責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	病院事業管理者
担当者の役職	診療録の管理及び運営：院長 病院の管理及び運営：事務部長

② 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

▼診療に関する諸記録の管理方法
<p>保管場所：関係各部署</p> <p>分類方法：・日誌類は台帳化して保管</p> <p>・診療録等は診療情報管理士により管理。 なお、電子カルテ導入後はデータにより保管。</p> <p>・X線写真等は電子データ化 (平成 20 年度～フィルムレス化)</p>
▼病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法
<p>・共同利用の実績：患者サポート・医療連携室にて、ファイル及びP Cに保管</p> <p>・救急医療の提供の実績：患者サポート・医療連携室、看護部にてP Cに保管</p> <p>・地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績：研修委員会、患者サポート・医療連携室、関係各部署にてファイル及びP Cに保管</p> <p>・閲覧実績：医事課にて閲覧台帳による保管</p> <p>・紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿：患者サポート・医療連携室にてファイル及びP Cに保管</p>

項目 7 : 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

① 閲覧責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	病院事業管理者
担当者の役職	病院の管理及び運営：事務部長 診療記録等の閲覧：医事課長

② 主な閲覧方法

閲覧方法	患者サポート・医療連携室 面談室、 事務室、各種会議室 等
------	----------------------------------

③ 閲覧件数・概要

件数	21
▼閲覧者別件数	
医師	
歯科医師	
地方公共団体	
その他	21

項目 8 : 医療法施行規則第 9 条の19第 1 項第 1 号に規定する委員会の開催の実績

① 委員会について

委員長の所属・役職	病院事業管理者
委員数	12
院外の委員数	8
総開催回数	66回 (年間4回)
▼概要	
<p>〈開催日〉</p> <p>第 63 回地域医療連携支援病院運営委員会 令和 6 年 6 月 6 日</p> <p>第 64 回地域医療連携支援病院運営委員会 令和 6 年 8 月 8 日</p> <p>第 65 回地域医療連携支援病院運営委員会 令和 6 年 11 月 21 日</p> <p>第 66 回地域医療連携支援病院運営委員会 令和 7 年 2 月 12 日</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 荒尾市立有明医療センターの近況について ・ 荒尾市立有明医療センターの紹介状況、逆紹介状況、共同利用状況等について ・ 荒尾市立有明医療センター主催の研修会等の実施状況について ・ 地域医療連携実績報告 ・ くまもとメディカルネットワーク等の稼動状況について ・ 歯科口腔外科診療実績報告 ・ 産科分娩実績報告 等 	

項目9：患者相談の実績

① 主として患者相談を行った者の役職（複数回答可）

役職	看護師 社会福祉士（主事、副主任、主任、課長補佐） 精神保健福祉士（副主任）
----	--

② 患者相談について

患者相談を行う場所	相談窓口 患者サポート・医療連携室 面談室 病棟面談室 等
総相談件数	8,767

項目10： 病院機能に対する第三者評価の実績

病院機能について 第三者による評価を受けているか	はい
▼「はい」の場合、どのような評価を受けているか	
<ul style="list-style-type: none"> ・評価を行った機関名 公益財団法人 日本医療機能評価機構 ・評価を受けた時期 令和4年 11月 24日 ~ 令和4年 11月 25日 	

項目11： 退院調整部門

退院調整部門の設置の有無	はい
--------------	----

項目12： 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	はい
▼「はい」の場合、情報発信・内容等の概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信の方法： ホームページ、自院広報誌、 診療のご案内（診療科や当院各部署を紹介する冊子）、 会議・研修会、院内掲示 等 ・情報発信・内容等の概要： 各診療科や新たに開設する診療科の紹介、新任医師の紹介、 大型医療機器導入及び利用案内、 くまもとメディカルネットワークや地域連携システム（通称：ありあけ ネット）等のICTを活用した情報共有システムの紹介、 研修会等実施予定 等 	

項目13： 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定の有無	はい
▼「はい」の場合、その内容や運用方法の概要	
<ul style="list-style-type: none">・策定した地域連携クリティカルパスの種類及びその内容 がん（私のカルテ）、心不全・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 会議・研修会の実施・参加、医療機関訪問等による広報活動 等	

項目14： その他の特記事項

--